



特集展示

平和の本

目録・平成27年度版

「戦後70年」

平塚市平和月間

平成27年7月1日（水）～8月16日（日）



平塚市図書館
HIRATSUKA CITY LIBRARY

平塚市の平和月間にあわせて、平塚市図書館では毎年、戦争や平和をテーマとした特集展示を行っています。また、図書館にある戦争や平和に関する図書を紹介する目録を作成しています。

今年度は、「戦後70年」をテーマに、資料を紹介しています。

人々の戦時下の体験や、戦後の復興から現在にいたるまでに、戦争や平和はどのように描かれ、訴えられてきたのでしょうか。太平洋戦争の終戦から70年の節目を迎えるこの夏にこそ、今を生きる若い世代の皆様にご存知いただき、「戦争とは？平和とは？」を考えるきっかけにいただければと思います。

目 次

戦後70年 特集1 「戦争の体験談・戦時下の生活」・・・	1 ページ
戦後70年 特集2 「終戦から現在までに書かれた平和の本」 ・・・	6 ページ
戦争と平和に関する新しい本リスト（一般向け）	・・・ 13 ページ
戦争と平和に関する新しい本リスト（児童向け）	・・・ 19 ページ

※紹介されている本の所蔵場所などのデータは、平成27年6月現在のものです。



戦後70年 特集1

「戦争体験談と戦時下の生活」 一般向けの本

2015年の今年、日本は戦後70年を迎えました。70年という長い時間の中で、多くの方が平和の大切さ尊さを伝えてきました。これから先もその思いが変わらずに受け継がれていくことを願い、この特集1では実際に戦争を体験された方の体験談や戦時下の生活に焦点をあてた平和の本を紹介します。

タイトル	[写説] 戦時下の子どもたち
------	----------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
太平洋戦争研究会／編 水島 吉隆／解説	ビジネス社	2006年	中央館 2階貸出室 210.75 西館 一般書庫 210.75

「戦争とともにあった僕の少年時代。」

戦後70年。この言葉を我が物とされるみなさん、お元気ですか。

子どもたちのヒーローは「戦死を遂げた軍神」の方々、夢は「立派な兵隊さん」。出征する父、それを見送る母。かわいがってくれた近所のお兄さんは学徒出陣。英米系の言葉や音楽が禁止。食糧不足。そして「贅沢は敵だ」。

戦後は一転、空襲で焼けてしまった学校の跡地での「青空教室」で、今まで習ったことを全て否定するかのように教科書を墨で塗りつぶす。

そんな時代を生きてこられた方々の子ども時代の一端をご覧ください。

タイトル	少女のころ 戦争がありました
------	----------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
角田 瑤子／著	碧天舎	2005年	北館 一般 916

「戦争に行けばみんな死んでしまうんでしょ。それが分かっているのに、どうしてみんなが反対できなかったの？」と問う、戦争を知らない孫の為に綴られた著者自身の戦争体験。父の召集令状、空襲、飛び交っていたデマ、日常的な機銃掃射、自宅の全焼や食物の不足などの出来事を通して、戦時下の日本の一般市民が感じていた圧力や焦燥が語られています。

タイトル	戦後60年の歩み
------	----------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
相原 次郎 〔ほか〕／著	大野地区平和を感謝する集い 実行委員会	2005年	中央館 3階参考室 KH210

「大野地区平和を感謝する集い」は平成7年に発足しました。発足から10年を記念して大野地区の方たちに「戦争と平和」についての体験談や思い出を募り、この冊子が刊行されました。「平塚大空襲」、「戦争の恐ろしさ」、「学徒動員」等の体験談や思い出が多数寄稿されています。戦争を体験された方の寄稿だけでなく、「中学生による平和作文」も17点が寄せられています。「大野地区平和を感謝する集い」実行委員会の方を中心に大野地区の方がいかに地域の中で「平和」を願ってこられたかが伝わってきます。戦争当時の写真や手紙なども掲載されており、戦時下の状況がよくわかります。「平和」を願うことの大切さ、そのために何をすべきなのかについて考えさせられます。

タイトル	証言記録 兵士たちの戦争 全7巻
------	------------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
NHK「戦争証言」プロジェクト／著	日本放送協会出版	2009年 ～2012年	中央館 2階貸出室 210.75 (1～5巻は西館 一般 210.75にもあり)

戦争体験者が80歳を超える高齢者となり、戦争体験者からの証言を記録する最後の機会と考えたNHKが2007年から集めた証言記録集です。

戦争の現実と心の傷跡、絶望的な戦場、今も残る悲しみや悔恨、悲惨な記憶や残像…、戦場を知る元兵士たちが、今だからこそ未来に語り残しておきたい思いで伝えています。「あの戦争が何であったのか」、「なぜ若者たちは不条理な死を強いられたのか」を考えさせられる作品になっています。

戦後70年 特集1

「戦争体験談と戦時下の生活」児童向けの本

タイトル	ぼくが見た太平洋戦争
------	------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
宗田 理／著	PHP研究所	2014年	中央館 1階こども室 916 西館 児童YA 916



この本は、太平洋戦争当時中学生だった著者たちの体験を、若い世代に伝えるものです。著者は中学生のときに、学校が閉鎖され、軍需工場に駆り出されました。最初のうちは、「勉強しなくていいや」と言っていたけれど、1日の勤務時間は原則10時間、月に2度しか休めなかったそうです。学徒寮で出される食事は、ブタの餌のようでした。空襲がはじまり、たくさんの男女生徒が死にました。爆薬を持って、戦車が通ったら自爆する訓練もさせられました。

中学生のあなたに、ぜひ読んでもらいたい一冊です。

タイトル	おじいちゃんが孫に語る戦争
------	---------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
田原 総一郎／作 下平 けーすけ／絵	講談社	2015年	中央館 1階こども室 210 北館・西館 児童 210

ジャーナリストである作者が自身の戦争体験を交えながら、二人の孫に語り聞かせています。なぜ日本は戦争を始めたのか、どうして負けたのか。負けた後日本や世界はどうなったのか。戦争に負けた結果生まれた日本国憲法の意義や、これからの日本はどうなっていくべきか。現在を生きる子どもたちが、平和の大切さを真剣に考えるきっかけになる一冊です。



タイトル	オウリィと呼ばれたころ —終戦をはさんだ自伝物語—
------	---

著者	出版社	出版年	所蔵場所
佐藤 さとる／作	理論社	2014年	中央館 1階こども室 910 北館 一般 910 西館 児童YA 910



小さな、妖精のような人々との出会いを描いた『コロボックル物語』シリーズを発表し、童話作家として活躍する「ぼく」こと佐藤さとるさんが、戦争に全てを支配されていた生活や、戦後の混乱の中でも冷静に、豊かな心を失わず、ちょっとのんびりと歩んだ少年期から青年期の日々を語ったのが『オウリィと呼ばれたころ』です。

「ぼく」は、戦争の恐ろしさや戦争で人々がこうむった苦しみ・悲しみについてあまり詳しく語っていません。しかし、戦争が終わったこと

を知った時の、「いままで頭の上にかぶさっていた、大きな重い蓋が、いきなりはずされたような気がした」という思いには、平和への大きな願いが込められているように感じます。

この本は、人々がどのように敗戦を受け入れ、それまでの価値観をひっくり返されても前に進むことができたのかを知り、平和であることへの感謝についてあらためて考えるきっかけになるかもしれません。

戦後70年 特集2

「終戦から現在までに書かれた平和の本」

昭和20年(1945年)8月15日に日本は終戦を迎えました。今年までの70年間に、日本が戦争の悲劇を繰り返さないよう、平和の大切さを伝えたいという人々の思いから、たくさんの本が執筆されました。ここでは、そのいくつかを年代別に紹介します。



●昭和20(1945)年代に出版された本

タイトル	あれから七年―学徒戦犯の獄中からの手紙
------	---------------------

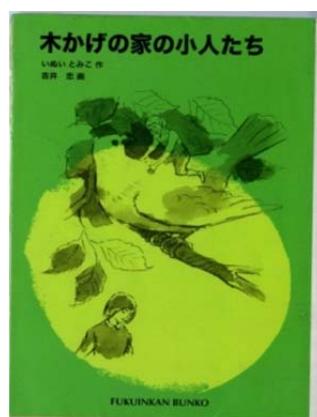
著者	出版社	出版年	所蔵場所
飯塚 浩二／編	光文社	1953年	中央館 2階書庫A 916

兵士として戦争を経験し、戦犯となった人たちが獄中で書いた手記です。それぞれの文章は家族や仲間に宛てて書かれたものになります。自分の置かれていた状況下で自分や周囲の兵士が何をして、何を感じたか。それらについて、当事者が終戦から7年を経て記した文章は、終戦から70年を経過した今日においても、読者に訴えるかけるものがあるでしょう。

●昭和30(1955)年代に出版された本

タイトル	木かげの家の小人たち
------	------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
いぬいとみこ ／著 吉井 忠／画	福音館書店 (初版中央 公論社)	1989年 (初版195 9年)	中央館 こども室書庫 913 北・西・南館 児童書庫 913 (別の版、文庫版もあり)



森山家には、イギリス人女性から託された小人の家族を守るといふ、大切な秘密の仕事がありました。それは両親から子どもたちに引き継がれ、今は末っ子のゆりが、毎日4人の小人のためにミルクを運んでいます。しかし戦争が激しくなるにつれ、森山家にも次々と苦難がふりかかります。ゆりは懸命に小人たちを守ろうとしますが…。イギリスのファンタジーをモチーフにしながら、子どもたちが体験した戦争の恐ろしさ、残酷さを見事に描いています。

●昭和40(1965)年代に出版された本

タイトル	わたしがちいさかったときに
------	---------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
長田 新／編	童心社	1983年 (初版1967年)	中央館 こども室書庫 916 西館 児童書庫 916 (文庫版もあり)



広島へ原爆が投下され、多くの子どもたちも生命を奪われました。死を免れても、ひどい火傷やけがに苦しむ子、肉親が苦しみ死んでゆくのを目の当たりにした子など、それぞれが心身に生涯消えることのない深い傷を抱えることになりました。この本は子どもたちが、まだ幼さの残る筆で自らつづった体験手記をまとめた『原爆の子』(1951年 岩波書店刊)に、編者・長田新が反核の詩数編を加えて新たに出版したものです。

タイトル	学童集団疎開 (シリーズ・戦争の証言4)
------	----------------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
浜館 菊雄／著	太平出版社	1971年	中央館 2階書庫A 916 南館 一般916

1944年8月に、都市部の児童の命を守る目的で実施された学童集団疎開の記録です。集団疎開が決定するまでの経緯や児童とその家族の苦悩、疎開先における集団生活でのホームシック、不十分な食事、生活を共にする仲間の死といった様々な経験を通して、子どもたちの心身の状態がどのように変わっていったかが、引率教員の視点から描かれています。



タイトル	(CD) 戦争を知らない子供たち (『新・青春のバイブル' 70:完全盤』に収録)
------	--

著者	出版社	出版年	所蔵場所
ジローズほか	東京 東芝EMI	1999年 (1970年発表)	中央館 2階CD赤

この曲を聴いて感じたことは、戦争経験していないことへの少しの引け目と、これから先も「戦争を知らない子供たち」でいられたらという思いでした。

1970年代にヒットした名曲です。この歌からは「戦争を知っている大人」と「戦争を知らない子供たち」の間にある溝が見えてきます。しかし戦争を知っているまたは知らないことで、私たちに違いがあるのでしょうか。私は戦争を知らない(経験していない)「子供」ですが、戦争について学ば学ぶほど、戦争がない平和な世の中を求めずにはられません。これは戦争を知っている大人も同じだと思います。

●昭和50(1975)年代に出版された本

タイトル	フジタよ眠れ 絵描きと戦争
------	---------------

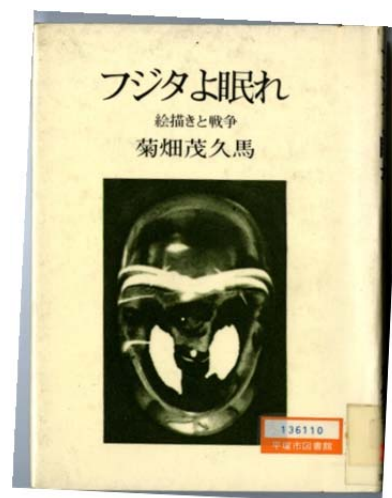
著者	出版社	出版年	所蔵場所
菊畑 茂久馬／著	葦書房	1978年	中央館 2階書庫A 723.1

戦争画を描くということは、どういうことか。作家としての在り方とは。

レオナール・フジタこと藤田嗣治は陸軍美術協会理事

長就任時に、「^{ハルハ}ハ爾ハ河畔之戦闘」や「アッツ島玉砕」

などの戦争画(戦争を題材にして描かれた記録絵画)を描きます。戦争中は賞賛され賞を受賞するも、敗戦後藤田は戦争中の作家の在り方と全戦争画の批判を一身に受けます。しかし藤田はそのことについて批判を述べ、日本を出ていきます。私たちは戦後70年経った今日、戦争画あるいは戦争に向き合うことができているのか、考えさせられる1冊です。



タイトル	ふりむけば風のなかに
------	------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
香山 美子／著	新日本出版社	1982年 (初版1979年)	中央館 こども室書庫 913 西・南館 児童書庫 913



よしこ
美子が過ごした少女時代は、第2次世界大戦のさなかにありました。世の中や人の心について少しずつ理解し始めた年頃の少女が、今生きている時代—友人の父親の戦死、母親の病死、日常に入り込む戦争、激しくなっていく空襲—を、力強く見つめます。童謡「おはなしゆびさん」「げんこつやまのたぬきさん」のほか、数々の児童文学作品で知られる著者による自伝的作品

です。

●昭和60(1985)年代に出版された本

タイトル	ぼくとガジュマル
------	----------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
下嶋 哲朗／作	童心社	1985年	中央館 こども室書庫 E 西・南館 児童書庫 E

毎日ガジュマルの木に登って沖縄の海を見ていたそういち。ところが戦争が始まって、島は海からも空からも攻撃されます。そういちとお母さんたちが逃げ込んだほら穴に、爆弾が落とされました。ガジュマルの木は燃え、そういちはお母さんに抱かれる夢を見ながら息絶えました。戦争が終わって、焼けたガジュマルから新しい芽が出ました。もっと生きたかった少年の魂がそこにあるかのように…。実話を基に作られた絵本です。



●平成元(1989)年～平成9(1997)年に出版された本

タイトル	池袋モンパルナス
------	----------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
宇佐美 承／著	集英社	1990年	中央館 2階書庫A 720.28



「池袋モンパルナス」は大正終わりから第二次世界大戦の終わり頃にかけて、東京西池袋をはじめとして複数の地域に存在した、芸術活動の拠点となった地域、またはその文化のことを指します。作家として「個」を尊重した「池袋モンパルナス」の芸術家たちが、戦時下でどう行動し、どういった作品を作ったのか。戦争下にいた芸術家たちの生活や思想、そして現実を垣間見ることができます。

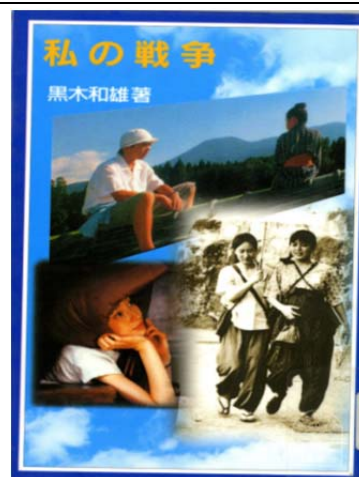
●平成10(1998)年代に出版された本

タイトル	私の戦争
------	------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
黒木 和雄／著	岩波書店	2004年	中央館 1階 778 2階書庫H YA778 南館 書庫児童 778

米軍の爆撃を受けた際、瀕死の重傷を負った友人を助けず1人逃げてしまったという過去が、大きな負い目となって著者を動かししました。

映画監督の黒木和雄氏が自分の戦争体験と映画製作話を通して、原爆と戦争について語ります。戦争を記憶している最後の世代として戦争映画を作ることへの想い、そして若い世代へのメッセージが伝わってきます。映画製作の裏話も満載です。



●平成20(2008)年代に出版された本

タイトル	ジブリアニメから学ぶ 宮崎駿の平和論
------	--------------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
秋元 大輔	小学館	2014年	南館 一般 319.8



学術的に「芸術平和学」に分類される本書では、宮崎アニメの中でも特に「戦争と平和」に関連した5作品（「風の谷のナウシカ」「天空の城ラピュタ」「紅の豚」「ハウルの動く城」「風立ちぬ」）を取り上げています。

そしてそれらの映画が投げかけてる疑問や謎を「戦争と平和」という視点から分析し、解き明かしています。それだけでなく作品を一見しただけではわからないような物語の設定や舞台背景、トリビアなども盛り込んでいて、アニメを鑑賞する時のガイ

ドブック的にも読める1冊です。

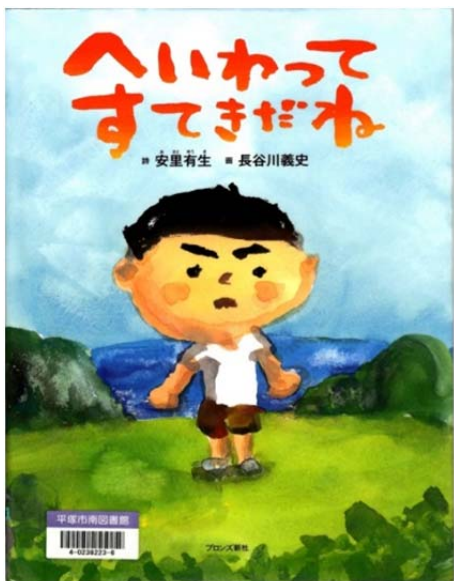
タイトル	へいわってすてきだね
------	------------

著者	出版社	出版年	所蔵場所
安里 有生／詩 長谷川 義史／画	ブロンズ社	2014年	中央館 1階絵本 E 北館 児童えほん E 西館 お話コーナー E 南館 えほん E

この絵本の詩は、2013年沖縄平和公園での「沖縄全戦没者追悼式」で小学校1年生の安里くんが朗読したものです。それを聞いた、沖縄のおじいさん、おばあさんが、涙を流したそうです。

安里くんが書いたこの詩は、「へいわってなにかな。」…「せんそうは、おそろしい。」…「これからも、ずっと へいわがつづくようにぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。」とあります。とても勇気づけられる平和の本です。

長谷川義史さんの画はとてもダイナミックで、楽しく美しく印象に残ります。そして、戦争になったらどうなるかをみごとに表しています。



戦争と平和に関する新しい本(一般向け)

(平成26年6月1日～平成27年5月31日に図書館に入った本です)

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
朝日新聞世紀の大誤報 －慰安婦問題の深層－	池田信夫著	アスペクト	2014	南館	一般19 210.7 イ P
アジアから見たナガサキー被害と加害－ (岩波ブックレット No. 157)	西田勝ほか著	岩波書店	1990	中央館	2階社会 319.8 ニ P
				北館	一般書庫 210.75 R
アートで平和をつくる－沖縄・佐喜眞美術 館の軌跡－(岩波ブックレット No. 904)	佐喜眞道夫著	岩波書店	2014	中央館	2階芸術 706.9 サ P
アメリカ本土を爆撃した男 －大統領から星条旗を贈られた藤田信雄 中尉の数奇なる運命－	倉田耕一著	毎日ワNZ	2014	南館	一般19 289.1 フ P
慰安婦問題 (ちくま新書 1075)	熊谷奈緒子著	筑摩書房	2014	西館	1階新刊棚 210.7 ク P
「慰安婦」問題の本質 －公娼制度と日本人「慰安婦」の不可視化	藤目ゆき著	白澤社	2015	南館	一般13 368.4 フ Q
いまこそ知りたい平和への権利48のQ & A －戦争のない世界・人間の安全保障を実	平和への権利国 際キャンペーン・ 日本実行委員会	合同出版	2014	中央館	2階社会 316.1 ヘ P
いわさきちひろ －平和を願い、こどもを描きつづけた画家 総特集－(KAWADE夢ムック)	ちひろ美術館監修	河出書房新 社	2013	中央館	2階芸術 726.6 チ P
				移動図	BM庫一般 726 チ O
永遠のO (講談社文庫 ひ43－1)	百田尚樹著	講談社	2009	中央館	2階文庫 B 913.6 ヒヤ M
				北館	一般文庫 本 B 913.6 ヒヤ
				西館	2階20 B 913.6 ヒヤ O
				南館	文学文庫 B 913.6 ヒヤ N
				移動図	車内 一般 913.6 ヒヤ N
大田昌秀が説く沖縄戦の深層 －住民はいかにして戦争に巻き込まれた か－	大田昌秀著	高文研	2014	西館	2階4 219.9 オ P
沖縄戦と心の傷 －トラウマ診療の現場から－	蟻塚亮二著	大月書店	2014	中央館	2階医学 493.74 ア P
沖縄占領の27年間－アメリカ軍政と文化 の変容－(岩波ブックレット No. 268)	宮城悦二郎著	岩波書店	1992	中央館	2階書庫A 219.9 T
お国のために －特攻隊の英霊に深謝す－	佐藤守著	青林堂	2014	南館	一般19 210.75 サ P
女たちは核兵器をゆるさない (岩波ブックレット No. 5)	関屋綾子著	岩波書店	1982	中央館	2階社会 319.8 セ P
海外戦没者の戦後史－遺骨帰還と慰霊－ (歴史文化ライブラリー 377)	浜井和史著	吉川弘文館	2014	西館	2階6 369.37 ハ P

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
画家と戦争 ー日本美術史の空白ー (別冊太陽 日本のこころ 220)	河田明久監修	平凡社	2014	中央館	2階芸術 720.87 カ P
				移動図	車内 一般 720 カ P
核兵器を禁止する (岩波ブックレット No. 906)	川崎哲著	岩波書店	2014	中央館	2階社会 319.8 カ P
				西館	2階5 319.8 カ P
「きけわだつみのこえ」37年 (岩波ブックレット No. 6)	大島孝一著	岩波書店	1982	中央館	2階社会 319.8 オ P
恐怖のアウシュヴィッツー生き証人は語るー (岩波ブックレット No. 93)	タデウス・シマンスキ著 永井清彦編	岩波書店	1987	中央館	2階書庫A 234.07 V
挙国の体当たりー戦時社説150本を書き 通した新聞人の独白ー	森正蔵著	毎日ワNZ	2014	南館	一般19 289.1 モ P
国が焦土となるまで、日本国民はかく戦わ されたー反戦の思いを込めた市井のー老 婆の回想記ー	ワイルス蓉子著	文芸社	2014	南館	文学 916 ヲ P
雲の記憶	石田耕治著	河出書房新 社	2014	中央館	2階文学 913.6 イシ P
消されたマッカーサーの戦いー日本人に 刷り込まれたく太平洋戦争史ー	田中宏巳著	吉川弘文館	2014	南館	一般13 391.2 タ P
『原爆の子』の父長田新 ー子どものしあわせと平和のために生涯 をささげた日本のペスタロッチャーー	川島弘著	本の泉社	2014	中央館	2階伝記 289.1 オ P
国民総動員の時代 (岩波ブックレット シリーズ昭和史 No. さくら隊8月6日ー広島で被爆した若き新 劇人たちー(岩波ブックレット No. 114)	北河賢三著	岩波書店	1989	中央館	2階書庫A 210.7 Q
	新藤兼人著	岩波書店	1988	中央館	2階文学 916 シ P
知っていますか？日本の戦争	久保田貢著	新日本出版 社	2015	北館	新着図書 210.74 ク Q
				南館	新着図書 210.74 ク Q
ジブリアニメから学ぶ宮崎駿の平和論 (小学館新書 223)	秋元大輔著	小学館	2014	南館	17～18 G 319.8 ア
従軍慰安婦と靖國神社ー ー言語学者の随想ー	田中克彦著	KADOKA WA	2014	南館	一般19 210.7 タ P
10万人を超す命を救った沖縄県知事・島 田穀(ポプラ新書 039)	TBSテレビ報道 局『生きる』取材 班著	ポプラ社	2014	南館	17～18 G 318.29 テ P
小説太平洋戦争 1 (山岡荘八歴史文庫 92)	山岡荘八著	講談社	1986	中央館	2階文庫 B 913.6 ヤマ P
				西館	2階20 B 913.6 X
				南館	文学文庫 B 913.6 W
昭和史をどう生きたかー半藤一利対談ー	半藤一利著	東京書籍	2014	中央館	2階歴史 210.7 ハ P
昭和史のなかの沖縄ーヤマト世とアメリカ 世ー(岩波ブックレット No. 135)	大城将保著	岩波書店	1989	中央館	2階書庫A 219.9 Q
昭和天皇実録その表と裏 1 太平洋戦争の時代	保阪正康著	毎日新聞社	2015	中央館	2階伝記 288.41 ホ Q
				北館	新着図書 288.41 ホ Q

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
昭和陸軍秘録 －軍務局軍事課長の幻の証言－	西浦進著	日本経済新聞出版社	2014	中央館	2階社会 396.21 ニ P
				西館	1階新刊棚 396.21 ニ P
人生に迷ったら知覧に行け －流されずに生きる勇気と覚悟－	永松茂久著	きずな出版	2014	南館	一般19 210.75 ナ P
戦記作家高木俊朗の遺言 1	高木俊朗著	文藝春秋企画出版部	2006	南館	文学 916 タ P
戦記作家高木俊朗の遺言 2 遺族－戦没学徒兵の日記をめぐる－ THE NA GASAKI HOLOCAUST	高木俊朗著	文藝春秋企画出版部	2006	南館	文学 916 タ P
戦後責任－アジアのまなざしに依って－	内海愛子著 大沼保昭著 田中宏著 加藤陽子著	岩波書店	2014	西館	2階5 319.1 ウ P
戦場体験キャラバン－元兵士2500人の証言から－	戦場体験放映保存の会編著 中田順子編著 田所智子編著	彩流社	2014	西館	1階新刊棚 210.74 セ P
「戦場にかける橋」のウソと真実 (岩波ブックレット No. 69)	永瀬隆著	岩波書店	1986	中央館	2階歴史 210.75 ナ P
戦場の現実と正体 (漫画家たちの戦争)	水木しげるほか著	金の星社	2013	中央館	2階漫画 M 726.1 ミ
「戦争」が生んだ絵、奪った絵(とんぼの本)	野見山暁治著 橋秀文著 窪島誠一郎著	新潮社	2010	中央館	2階芸術 720.28 ノ P
戦争責任を訴えるひとり旅－ロンドン・ベルリン・ニューヨーク (岩波ブックレット No. 137)	富山妙子著	岩波書店	1989	中央館	2階書庫A 319.8 Q
戦争と占領－あるポーランド家族の体験－ (岩波ブックレット No. 139)	松本照男著	岩波書店	1989	中央館	2階書庫A 234.9 Q
戦争と民話－なにを語り伝えるか－ (岩波ブックレット No. 97)	松谷みよ子著	岩波書店	1987	中央館	2階民俗 388 マ P
戦争の傷あと (漫画家たちの戦争)	藤子・F・不二雄ほか著	金の星社	2013	中央館	2階漫画 M 726.1 フ
戦争のつくりかた	りぼん・ぷろじえくと著 井上ヤスミチ画 AdamGoo	マガジンハウス	2004	南館	新着図書 319.8 リ Q
全面核戦争と広島・長崎 (岩波ブックレット No. 35)	具島兼三郎著	岩波書店	1984	中央館	2階社会 319.8 ク P
大東亜共栄圏 (岩波ブックレット シリーズ昭和史 No.	小林英夫著	岩波書店	1988	中央館	2階歴史 210.75 コ P
太平洋戦争への道－開戦外交史－1 満州事変前夜	日本国際政治学会太平洋戦争原因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争への道 －開戦外交史－2 満洲事変	日本国際政治学会太平洋戦争原因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争への道 －開戦外交史－3 日中戦争 上	日本国際政治学会太平洋戦争原因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争への道 －開戦外交史－4 日中戦争 下	日本国際政治学会太平洋戦争原因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争への道 －開戦外交史－5 三国同盟・日ソ中立条約	日本国際政治学会太平洋戦争原因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
太平洋戦争への道 －開戦外交史－6 南方進出	日本国際政治学 会太平洋戦争原 因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争への道 －開戦外交史－7 日米開戦	日本国際政治学 会太平洋戦争原 因研究部編	朝日新聞社	1987	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争への道 －開戦外交史－別巻 資料編	日本国際政治学 会太平洋戦争原 因研究部編	朝日新聞社	1988	中央館	2階書庫A 210.75 ニ P
太平洋戦争を考えるヒント	保阪正康著	PHP研究 所	2014	中央館	2階歴史 210.75 ホ P
旅しよう東南アジアへー戦争の傷跡から 学ぶー(岩波ブックレット No. 99)	高嶋伸欣著	岩波書店	1987	中央館	2階歴史 210.75 タ P
伝承・零戦空戦記 1(光人社NF文庫 あ N-807) 初陣から母艦部隊の激闘まで	秋本実編	潮書房光人 社	2013	南館	文学文庫 B 916 ア P
伝承・零戦空戦記 2(光人社NF文庫 あ N-812) ソロモンから天王山の闘いま	秋本実編	潮書房光人 社	2013	南館	文学文庫 B 916 ア P
伝承・零戦空戦記 3(光人社NF文庫 あ N-816) 特別攻撃隊から本土防空戦ま	秋本実編	潮書房光人 社	2014	南館	文学文庫 B 916 ア P
特攻絶望の海に出撃せよ (新人物文庫 わ-1-1)	渡辺大助著	新人物往来 社	2009	西館	2階1 B 210.75 ヲ P
なぜ日本人は、あの戦争を始めたのか －狂ってしまった日本人の「戦争時計」－	田代靖尚著	主婦の友イ ンフォス情 報社	2014	南館	一般19 210.6 タ P
南京大虐殺 新版 (岩波ブックレット シリーズ昭和史 No. 5)	藤原彰著	岩波書店	1988	中央館	2階歴史 210.74 ヲ P
				北館	一般書庫 210.75 R
南京大虐殺 (岩波ブックレット No. 43)	藤原彰著	岩波書店	1985	中央館	2階歴史 210.74 ヲ P
二重被爆 －ヒロシマナガサキ2つのキノコ雲の下を 生き抜いて 語り部山口亘からあなたへ－	稲塚秀孝著	合同出版	2014	中央館	2階伝記 289.1 ヤ P
日系アメリカ人強制収容から戦後補償へ (岩波ブックレット No. 234)	岡部一明著	岩波書店	1991	中央館	2階書庫A 316.85 S
二・二六事件 (岩波ブックレット シリーズ昭和史 No. 2)	須崎慎一著	岩波書店	1988	中央館	2階歴史 210.7 ス P
				北館	一般書庫 210.7 R
日本空襲の全貌	平塚証緒編著	洋泉社	2015	中央館	2階歴史 210.75 ヒ P
				北館	新着図書 210.75 ヒ Q
日本軍とドイツ軍－どうしたら勝てたのか、 どうやっても負けたのか？－	藤井非三四著	学研パブ リッシング	2014	南館	一般13 391.2 ヲ P
日本国最後の帰還兵深谷義治とその家族	深谷敏雄著	集英社	2014	中央館	2階伝記 289.1 ヲ P
				北館	一般13 289.1 ヲ Q
				南館	一般19 289.1 ヲ P

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
日本人「慰安婦」－愛国心と人身売買と－	「戦争と女性への暴力」リサーチ・アクションセンター 編 西野瑠美子 責任編集 小野沢あかね 責任編集	現代書館	2015	南館	一般19 210.7 セ Q
日本のいちばん長い夏(文春新書 594)	半藤一利編	文藝春秋	2007	中央館	2階歴史 210.75 ハ I
				南館	17～18 G 210.75 ハ P
日本の戦争を終わらせた人々 －軍人たちの戦争と平和－	中一夫著		2013	中央館	2階歴史 210.75 ナ P
日本の敗戦 (岩波ブックレット シリーズ昭和史 No. 1)	荒井信一著	岩波書店	1988	中央館	2階歴史 210.75 ア P
はだしのゲンはピカドンを忘れない (岩波ブックレット No. 7)	中沢啓治著	岩波書店	1982	中央館	2階歴史 210.75 ナ P
反核と第三世界－文学者は訴える－ (岩波ブックレット No. 26)	伊藤成彦ほか編集委員	岩波書店	1983	中央館	2階社会 319.8 イ P
反核－私たちは読み訴える －核戦争の危機を訴える文学者の声明－ (岩波ブックレット No. 1)		岩波書店	1982	中央館	2階社会 319.8 ハ P
被爆者援護法 －制定を拒むものは誰か－ (岩波ブックレット No. 208)	椎名麻紗枝著	岩波書店	1991	中央館	2階書庫A 369.37 S
				北館	一般書庫 369.37 S
広島からオイロシマへ (岩波ブックレット No. 4)	大江健三郎著	岩波書店	1982	中央館	2階社会 319.8 オ P
ヒロシマ戦後史 －被爆体験はどう受けとめられてきたか－	宇吹暁著	岩波書店	2014	西館	2階5 319.8 ウ P
広島・長崎でなにが起ったのか－原爆の 人体への影響－(岩波ブックレット No. 1)	飯島宗一著	岩波書店	1982	中央館	2階医学 493.19 イ P
松代大本営 (岩波ブックレット No. 207)	和田登著	岩波書店	1991	中央館	2階書庫A 210.75 S
				北館	一般書庫 210.75 S
マララ・ユスフザイ国連演説&インタビュー 集－対訳 生声CD&電子書籍版付き－	マララ・ユスフザイ 述 『CNN English Express』編集 部編集	朝日出版社	2014	西館	1階新刊棚 373.1 ユ P
漫画家たちの戦争別巻資料 ([漫画家たちの戦争])	宮部精一ほか執筆	金の星社	2013	中央館	2階漫画 M 726.1 ミ
南太平洋戦記 －ガダルカナルからペリリューへ－	ロバート・レッキー 著 平岡緑訳	中央公論新社	2014	南館	外国文学 936 レ P
南の島に雪が降る (ちくま文庫 か24-2)	加東大介著	筑摩書房	2015	中央館	2階新着 B 916 カ Q
未来の戦争(漫画家たちの戦争)	石ノ森章太郎ほか著	金の星社	2013	中央館	2階漫画 M 726.1 イ
無名戦没者たちの声－千鳥ヶ淵と昭和－ (岩波ブックレット No. 136)	石川逸子著	岩波書店	1989	中央館	2階書庫A 210.7 Q
もういや「お国のために」には －ガラスのうさぎを溶かさないで－ (岩波ブックレット No. 65)	高木敏子著	岩波書店	1986	中央館	2階伝記 289.1 タ P

タイトル	著 者 表 示	出 版 者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
もうひとつの「永遠の0」 －筑波海軍航空隊－散華した特攻隊員たちの遺言－	方喰正彰著 筑波 海軍航空隊プロ ジェクト実行委員 会監修	ヴィレッジ ブックス	2014	中央館	2階歴史 210.75 カ P
				南館	一般19 210.75 カ P
				移動図	車内 一般 210 カ P
山本美香が伝えたかったこと	山本美香著 ジャ パンプレス編 山 梨日日新聞社編	山梨日日新 聞社	2014	西館	2階2 070.16 ヤ P
				移動図	BM庫児童 070 ヤ P
よし、戦争について話をしよう。戦争の本 質について話をしようじゃないか！ －オリバー・ストーンが語る日米史の真実 2013年	オリバー・ストーン 著 ピーター・カズ ニック著 乗松聡 子著	金曜日	2014	南館	一般13 319.1 ス P
レイルウェイ運命の旅路 (角川文庫 ロ12－1)	エリック・ローマク ス著 喜多迅鷹訳 喜多映介訳	KADOKA WA	2014	南館	文学文庫 B 936 ロ P
私の中国捕虜体験 (岩波ブックレット No. 214 証言昭和史 の断面)	駒田信二述	岩波書店	1991	中央館	2階書庫A 916 S
湾岸戦争と環境破壊 (岩波ブックレット No. 250)	谷山鉄郎著	岩波書店	1992	中央館	2階書庫A 519.22 T
				北館	一般書庫 519.22 T

戦争と平和に関する新しい本(児童向け)

(平成26年6月1日～平成27年5月31日に図書館に入った本です)

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
あの日とおなじ空 (文研ブックランド)	安田夏菜作 藤本四郎絵	文研出版	2014	中央館	おすすめ 913 7 P
				北館	児童4 913 7 P
				西館	児9～12 913 7 P
				南館	児童5～7 913 7 P
池上彰の現代史授業 ー21世紀を生きる若い人たちへー 昭和編1 昭和二十年代 戦争と復興	池上彰監修・著	ミネルヴァ 書房	2014	中央館	1階1 210 1 P
				南館	児童1 210 1 P
オウリィと呼ばれたころ ー終戦をはさんだ自伝物語ー	佐藤さとる作	理論社	2014	中央館	1階7 910 オ P
				北館	一般3 910 オ P
				西館	1階新刊棚 YA 910 オ
おじいちゃんが孫に語る戦争	田原総一郎作 下平けいすけ絵	講談社	2015	中央館	1階1 210 オ Q
				北館	児童6 210 オ Q
				西館	1階新刊棚 210 オ Q
ガマ ー遺品たちが物語る沖縄戦ー	豊田正義著	講談社	2014	中央館	1階1 219 カ P
				北館	児童6 219 カ P
				西館	1階新刊棚 219 カ P
				移動図	BM庫児童 219 カ P
こんなにすごい！日本国憲法 ーマンガで再発見ー シリーズ5 世界にほこる平和主義	上田勝美監修	かもがわ 出版	2015	北館	児童6 323 コ Q
				南館	児童1 323 コ Q
十代のきみたちへ ーぜひ読んでほしい憲法の本ー	日野原重明著	富山房イン ターナショナル	2014	中央館	1階2 323 シ P
				西館	1階新刊棚 323 シ P
				南館	児童1 323 シ P
Jr. 日本の歴史 6 大日本帝国の時代 ー明治時代から1945年ー	平川南編集委員 五味文彦編 集委員 大石学 編集委員 大門 正克編集委員	小学館	2011	西館	児1 210 シ P

タイトル	著者表示	出版者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
Jr. 日本の歴史 7 国際社会と日本 ー1945年から現在ー	平川南編集委員 五味文彦編集委員 大石学編集委員 大門正克編集委員	小学館	2011	西館	児1 210シP
シリーズ戦争孤児 1 戦災孤児 ー駅の子たちの戦後史ー	本庄豊編	汐文社	2014	西館	1階新刊棚 210シP
シリーズ戦争孤児 2 混血孤児 ーエリザベス・サンダース・ホームへの道	本庄豊編	汐文社	2014	西館	1階新刊棚 210シP
シリーズ戦争孤児 3 沖縄の戦場孤児 ー鉄の雨を生きぬいてー	平井美津子編	汐文社	2015	西館	児1 210シP
戦火と死の島に生きる ー太平洋戦・サイパン島全滅の記録ー 新版(偕成社文庫 4081)	菅野静子著	偕成社	2013	西館	児18 B 916セP
戦争するってどんなこと? (中学生の質問箱)	C. ダグラス・ラ ミス著	平凡社	2014	中央館	1階2 319セP
				西館	1階新刊棚 YA 319セ
				南館	YA 319セP
戦争と平和のものがたり 1 ちいちゃんのかげおくり	西本鶏介編	ポプラ社	2015	西館	児9～12 913セQ
				南館	児童5～7 913セQ
戦争と平和のものがたり 2 一つの花	西本鶏介編	ポプラ社	2015	西館	1階新刊棚 913セQ
				南館	児童5～7 913セQ
戦争と平和のものがたり 3 おはじきの木	西本鶏介編	ポプラ社	2015	西館	1階新刊棚 913セQ
				南館	児童5～7 913セQ
戦争と平和のものがたり 4 ヒロシマの歌	西本鶏介編	ポプラ社	2015	西館	1階新刊棚 913セQ
				南館	児童5～7 913セQ
戦争と平和のものがたり 5 やわらかい手	西本鶏介編	ポプラ社	2015	西館	1階新刊棚 913セQ
				南館	児童5～7 913セQ
だれにも話さなかった祖父のこと	マイケル・モー パーゴ文 ジェマ・オチャラ ハン絵	あすなろ 書房	2015	中央館	児1218 933タQ
				移動図	車内児童 933タQ
東京大空襲を忘れない (世の中への扉 歴史)	瀧井宏臣著	講談社	2015	南館	児童1 210トP
ドラえもん社会ワールド憲法って何だろう (ビッグ・コロタン 140)	藤子・F・不二雄 まんが 藤子プロ監修 東京弁護士会 監修 小学館ドラえも んルーム編	小学館	2015	中央館	1階2 323トQ
				南館	新着図書 323トQ
泣くな、東太 (鈴の音童話)	熊谷本郷作 吉野晃希男絵	銀の鈴社	2014	中央館	児1317 913ナP

タイトル	著 者 表 示	出 版 者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
ひがん花の赤いじゅうたん ー小栗大造と童話作家・新美南吉の〈平和〉への祈りー(くもんの児童文学)	宮内純子著 小坂茂絵	くもん出版	2014	中央館	1階1 289 ヒ P
				北館	児童全集 Z 289 ヒ P
ヒロシマの風 ー伝えたい、原爆のことー (角川つばさ文庫 Dよ1ー1)	吉永小百合編 男鹿和雄カバー 絵挿絵 YUME挿絵	KADOKA WA	2014	中央館	1階8 B 913 ヒ P
				西館	1階新刊棚 B 913 ヒ P
				南館	児童ぶんこ B 913 ヒ P
ヒロシマ8月6日、少年の見た空 ー12歳5か月の戦没者 戦争ノンフィク ション物語ー	井上こみち文 すがわらけいこ 絵	学研教育 出版	2015	中央館	1階1 210 ヒ Q
				北館	児童6 210 ヒ Q
				西館	1階新刊棚 210 ヒ Q
				南館	新着図書 210 ヒ Q
平和を考える戦争遺産図鑑	安島太佳由 写真著 吉田裕監修	岩崎書店	2015	中央館	1階1 210 ハ P
				北館	児童6 210 ハ P
平和学習に役立つ戦跡ガイド 1 ヒロシマ	平和学習に役 立つ戦跡ガイド 編集委員会編	汐文社	2014	中央館	1階1 210 ハ P
				北館	児童6 210 ハ P
				西館	1階新刊棚 210 ハ P
平和学習に役立つ戦跡ガイド 2 ナガサキ	平和学習に役 立つ戦跡ガイド 編集委員会編	汐文社	2014	中央館	1階1 210 ハ P
				北館	児童6 210 ハ P
				西館	1階新刊棚 210 ハ P
平和学習に役立つ戦跡ガイド 3 オキナワ	平和学習に役 立つ戦跡ガイド 編集委員会編	汐文社	2014	北館	児童6 210 ハ P
				中央館	1階1 210 ハ P
				西館	1階新刊棚 210 ハ P
平和のバトンをつないで ー広島と長崎の二重被爆者・山口彊さん からの伝言ー(いのちのドラマ 3)	池田まき子著 タムラフキコ絵	WAVE出版	2014	中央館	1階1 289 ハ P
へいわってすてきだね	安里有生詩 長谷川義史画	ブロンズ 新社	2014	中央館	1階えほん E ハ P
				北館	児童えほん E ハ P
				西館	お話コーナ E ハ P
				南館	えほん E ハ P
ぼくが見た太平洋戦争(心の友だち)	宗田理著	PHP研究所	2014	中央館	児1317 916 ホ P
				西館	1階新刊棚 YA 916 ホ

タイトル	著 者 表 示	出 版 者	出版年	所蔵状況	
				館名	書架 請求記号
ぼくと戦争の物語(ものがたりの庭)	漆原智良作 山中桃子絵	フレーベル 館	2014	中央館	児1317 913ホP
				南館	児童5~7 913ホP
ぼくらの太平洋戦争 (角川つばさ文庫 Bそ1-15 [「ぼくら」 シリーズ])	宗田理作 はしもとしん絵	KADOKAWA	2014	中央館	1階8 B 913ホP
				北館	児童ぶんこ B 913ホP
				西館	1階新刊棚 B 913ホP
マララ (課題図書 2015年 高校生) ー教育のために立ち上がり、世界を変えた 少女ー	マララ・ユスフザ イ著 パトリシア・マ コーミック著 道傳愛子訳	岩崎書店	2014	中央館	おすすめ 289マP
				北館	児童全集 289マP
				西館	1階新刊棚 289マP
				南館	児童1 289マP
				移動図	車内 児童 289マP
マララさんこんにちは ー世界でいちばん勇敢な少女へー	ローズマリー・マ カーニー文 西田佳子訳	西村書店	2014	西館	1階新刊棚 EマP
				南館	えほん EマP
				移動図	車内 児童 EマP
マララとイクバル ーパキスタンのゆうかなな子どもたちー	ジャネット・ウィ ンターさく 道傳愛子やく	岩崎書店	2015	北館	児童えほん EマP
				西館	1階新刊棚 EマQ
				南館	新着図書 EマQ
				移動図	車内 児童 Eマ
麦畑になれなかった屋根たち	藤田のぼる文 永島慎二絵	てらいんく	2014	中央館	1階えほん EムP
六千人の命を救え！外交官・杉原千畝 (PHP心のノンフィクション)	白石仁章著	PHP研究所	2014	中央館	1階1 289ロP
				北館	児童全集 Z 289ロP

核兵器廃絶平和都市宣言

わたくしたちのまち平塚は、過去に戦災を被り市域の多くを焼失した悲しい歴史をもつています。そして今のわたくしたちには、こうした惨禍をくり返すことのないよう、平和を守り次代へ引き継いでいく責務があります。

しかし、現在地球上には、数多くの核兵器が蓄えられ、人類に深刻な脅威を与えています。

世界の平和と安全は、すべての人の願いです。平塚市は、「国際平和の年」を迎えるにあたり、美しい地球と輝かしい未来を守るため、国是である非核三原則の順守とあらゆる核兵器の廃絶を願い、「核兵器廃絶平和都市」を宣言します

昭和六十年十二月二十日

平塚市



特集展示・平和の本 目録 平成 27 年版

平成 27 年（2015 年）7 月発行

編集 平塚市中央図書館

発行 平塚市中央図書館

〒254-0041

神奈川県平塚市浅間町 1 2 - 4 1

電話 : 0463-31-0415

FAX : 0463-31-9984
